

第1回『ふれあいトーク～市長と給食当番～』事業記録

1. 日 時 平成19年5月15日(火)
午前11時35分～午後1時10分

2. 実施校 宇都宮市立富士見小学校
給食時懇談クラス 6年1組

3. 実施内容
4時間目の授業を参観(11:35～12:20)全クラスを校長先生の案内により参観

給食当番

- ・ 給食当番の児童と配膳を実施

食事中

- ・ 市長からのメッセージビデオ放映(要旨)

皆さんには、大きな夢を持っていただきたいと思います。

その夢をかなえるためには、一つの良い方法があります。それは、自分の人間力を高めるということです。自分の人間力を高めることによって、夢に近づくことができます。

その人間力とは、我慢をすることです。いろいろ我慢をしながら、そして自分の人間力を高めて、夢をかなえてください。

ぜひ皆さんの宇都宮、素晴らしいまちにするためにも、地域の体育祭や文化祭など、いろいろな行事に参加をしてください。

児童との懇談

- ・ 質問形式で対話

市長さんはどうして市長になろうと思ったのですか。

難しい質問ですね。それはね、市長選挙が始まる前に、「市長はこの人がいいだろう」と、いろいろな人の名前が出ただけけれど、その中に自分の名前があって、いろいろな人が推薦してくれたからです。佐藤栄一が市長になったほうがいいなあ、と言う人が集まってきて、最後は自分で市長になろうと思い、そうした推薦を受けて、自分から手を挙げて立候補をしました。そして市長になりました。

市長さんはいつもどんな仕事をしているのですか。

私がしなければならぬことは、皆さん宇都宮市民のために仕事をするということです。朝は8時に家を出て、市役所に着いて、ずっと夕方まで仕事をします。会議をやったり、いろいろな団体の人が私に会いに来てお話をしたり、そういうことが仕事です。あとはこうして小学校に行ったり、あるいは大会とか式典に行って挨拶をする仕事があります。会議では、みなさんのお家には必ず水道がありますが、水道の料金はいくらにするかとか、蛇口をひねれば毎日いつでも水が出る、そういうことをしっかりとやるように、水道を担当する職員と話し合ったり、そういうことを毎日やっています。

ふれあいトークで、いままで何校くらい訪れたのですか。

皆さんの学校で9番目です。

テレビなどには何回くらい映されているのですか。

回数は数え切れません。今の知事で私の前の福田富一市長が市長だった頃に、とちぎテレビができたので、その頃から市長がテレビに出る回数が多くなりました。それまでは、全国放送のチャンネルに市長が出るというのはあまりなかったですね。

市長になると思う前の夢は何だったのですか。

小さい頃の夢は、自分の家の仕事を継ぐことでした。私のうちの仕事はおせんべい屋さんでした。それを継ぐのが自分の役割だと思っていたから、お父さんの跡を継ごうと思っていました。その後は、市長になるまでは、ボランティア活動を一生懸命できればなあと思っていました。いろいろなところにボランティアで行きましたが、もっと困ってる人たちのためにボランティアをやらなくちゃいけないあって、いつも思っていました。そういうことが夢かな。

さっきおせんべい屋といいましたが、今でもそのおせんべい屋はやっているのですか。

おせんべい屋さんをやっていましたが、私が中学生になったころ、おせんべいさんをやめて、ゴルフ場をやることになりました。ゴルフ場は今でもやっています。そういうわけで、おせんべいさんはなくなってしまいました。おせんべいはおいしいのだけどね。おせんべい、好きな人。(子どもたちが手を挙げる。)おいしいでしょう。はい、ありがとうございました。

じゃあ私から質問していいですか。皆さんに質問があります。教室の中にあつた金魚、あれは金魚をお世話する班があるのですか。

はい。

班長さんは誰ですか。(市長の席の近くの児童が手を挙げる。)金魚の飼育は大変?(首をかしげる。)簡単?掃除するのも大変なものね。

大変だけどね、めんどうだなあ、と思っても、ぜひ金魚班の皆さんは毎日金魚のお世話をしてください。それと、もうひとつ質問があります。誰でもいいです。自分の将来の夢、こんな自分になりたいよ、そういう夢がある人。(何人かが手を挙げる。)その夢をどなたでもいいです、2人くらい聞かせてください。

ソフトクリーム屋さんになりたいです。

ソフトクリームが好きですか？そう。自分の夢は、好きなものを夢にすると長続きします。夢に向かう努力が長続きするし、夢が近くになってくると思います。ソフトクリームは何が好きですか。いろいろな種類があるけど。抹茶。じゃあ、ソフトクリーム屋さんをやったときには、どんな種類を置くの？抹茶とストロベリー、バニラ？私はチョコが好きなので、チョコも置いてください。(笑い)

もう1人くらい、お願いします。

私の夢ですが、小学校の先生になって、それから、子どもを4人くらい産んで、幸せな家庭をつくりたいです。

今、子供の数が減っています。子どもの数が減っているから、4人もつくってくれるとほんとにありがたいなあ、と思います。

【全体との懇談の様子】



ひとつだけ皆さんにお願いがあります。大きな大きな夢を、自分自身の夢を、必ず持つ

てください。どんな夢でもいいと思います。そういう夢を持っていただくということ。夢は、ただポーっとしていたのではかありません。夢をかなえるためには、やはり我慢をしなくちゃね、自分も人間、みんな一人ひとりの人間です。人間には持って生まれたもの、必ずひとつ共通するものがあります。それは力、人間としての力です。でも、その力は人それぞれで量が違います。大きさも違う。ソフトボールくらいの人もあるし、あるいはドッジボールくらいの大きさの人もあります。でも、これは、どんどん大きくすることができます。人間力が大きい人は、夢をかなえる力も持てるし、これからつらいことがあっても、それを簡単に乗り越えることができる。他の人がこのつらさは100だなどと思ったときにも、自分は10くらいにしか感じない。簡単につらさを乗り越えることができる。人間力というのはそういうことにも通じるのですね。だから人間力というのは大切です。この人間力をぜひ持っていただきたいと思いますが、人間力はさっき言ったように我慢をすることで、どんどん大きく成長します。つらいけれども一生懸命我慢して勉強する。面倒だけでも、お家の人がかうしなさい、あしなさい、と言ったお手伝いも、面倒だけれどテレビゲームなんかを止めて、お手伝いをする。そういう我慢をすることを、ぜひ皆さんには覚えていただきたいと思います。そうすることで、必ず自分の人間力がどんどん大きくなって、つらいことも簡単に乗り越えることができるようになります。だから、徹底して我慢をして、人間力を鍛えていただきたいと思います。また、皆さん、いろいろな所でお会いしたら、一緒に給食食べたよって、声をかけてください。また、富士見小に来てほしい時には、言ってくださいね。時間が空いたら、皆さんにお会いしに伺いたいと思います。今日は本当にありがとうございました。

ありがとうございました。